

社会理論と社会システム

問題 15 社会指標に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 社会指標のねらいは、経済的な豊かさを測定することであり、国内総生産(GDP)などがよく用いられる。
- 2 社会指標とは、主観的評価ではなく、客観的な要因を数量化したものである。
- 3 社会指標のねらいは、その社会の福祉水準を測定し、政策に活用することにある。
- 4 社会指標は、個別の分野の目標達成の指標ではなく、総合的な指標として用いられる。
- 5 社会指標の開発は、2000 年代に入り OECD や国際連合などの国際機関を中心 に始まった。

問題 16 法と社会、そこに成立する秩序との関係に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 ホップズ問題とは、人々の私的利益の追求こそが、万人の万人に対する闘争状態を克服することを明らかにした議論のことをいう。
- 2 合法的支配とは、形式的に正しい手続きを経て定められた法に基づいていることを理由に、人々がその支配を受け入れていることをいう。
- 3 抑圧的法とは、支配者が被支配者を抑圧し黙らせるための手段として用いられるが、支配者自身もその法の支配を受けなければならぬものをいう。
- 4 応答的法とは、法が政治から分離され、社会のメンバーすべてが等しく従うべき普遍的なルールとして形式化され、体系化されたものをいう。
- 5 自律的法とは、普遍性を維持しつつも社会の要請に応えるために、より柔軟で可塑的な運用を可能にする新たな法のあり方のことをいう。

問題 17 限界集落の概念として次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 集落が集落として成り立つ最低限の人口増加率を維持している地域社会のことをいう。
- 2 過疎化による人口減少の結果、65歳以上の高齢者が過半数を占め、もはや集落を維持していくことが困難な状態にある地域のことをいう。
- 3 週末や祭礼の際に家族や親族が集まってくる都市近郊の地域のことをいう。
- 4 都市化によって人口の増加する都市とも、過疎化によって人口の減少する村落ともいえないような地域のことをいう。
- 5 地方自治体としての基本的な機能が果たせなくなることが、将来にわたって見込まれるような小規模な自治体のことをいう。

問題 18 家族と世帯に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 世帯とは、主として家計と住居を同じくする人々からなる集団である。
- 2 世帯には非親族員は含まない。
- 3 国勢調査の調査単位は、世帯ではなく家族である。
- 4 同一家族メンバーが、複数の世帯に分かれて暮らすことはない。
- 5 家族と暮らしていない単身者は、準世帯と定義される。

問題 19 人の生涯の軌跡に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ライフサイクルとは、個人の一生における規則性を経済状態からとらえる概念である。
- 2 家族周期とは、子どもの出生から始まる家族発達上の規則性をとらえる概念である。
- 3 日本人のライフスタイルは、大衆の分化によって画一化の傾向を強めた。
- 4 ライフコースとは、個人がたどる多様な人生のあり方をとらえる概念である。
- 5 ライフィベントとは、同時代の人々が共通に経験する歴史的出来事である。

問題 20 ソーシャルキャピタル(社会関係資本)の説明として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 補助金などの形で政府や市町村が提供する資源
- 2 地域固有の景観や歴史的建造物などの資源
- 3 教育や職業訓練によって醸成される個人の能力という資源
- 4 信頼、規範、ネットワークなど、人々や組織の調整された諸活動を活発にする資源
- 5 道路などのように国民が共同で利用する公共的な資源

問題 21 役割葛藤の説明に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 幼少期での役割取得において発達上の困難を経験すること
- 2 他者からの役割期待に応えようとして過度の同調行動をとること
- 3 一定の場面にふさわしく見える自分を演技によって操作すること
- 4 他者からの役割期待と少しずらした形で行動すること
- 5 保有する複数の役割間の矛盾や対立から心理的緊張を感じること